

週報 第3345回

会 長 川端 徹 副会長 中 透・南出 和成
幹 事 山本 博章 SAA 道正田 均

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日12:30~13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会 (2026年7月24日) 第3345回

■ プログラム

卓話担当 中田 広宣 会員
お仕事シリーズ編Ⅲ「地面師」

■ 次週のプログラム

7月31日: 定款の規定により休会

■ 今後の予定

8月 7日: クラブフォーラム
クラブ奉仕部門各委員長

■ 祝 誕生日

なし

■ 今月のロータリーソング

それでこそロータリー

今月の歌

シャボン玉

シャボン玉飛んだ	屋根まで飛んだ
屋根まで飛んで	こわれて消えた
シャボン玉消えた	飛ばずに消えた
生まれてすぐに	こわれて消えた
風 風 ふくな	シャボン玉飛ばそ

■ 先週の例会

会長の時間



川端 徹 会長

ストーリーテリングキャンペーンについて

ストーリーテリング (Storytelling) とは、語りてが、相手に伝えたい思いやコンセプトなどを、それを想起させるような印象的な体験談あるいはエピソードなどの「物語」を引用し、例示することで聞き手に聞かせ、印象付ける手法のことです。一言で言えば、「物語を語って伝えること」です。

ロータリークラブの活動をSNSを通じて地域に発信し、交流を促進することが良いと思います。印象的な体験談やエピソードを通じて活動内容を伝えるために、泉大津ロータリークラブのインスタグラムなどのSNSを積極的に活用しましょう。日常的に

Lineやインスタグラム、Facebook等のSNSに写真や投稿をされている会員の方々は、少し文章を長くして是非投稿してください。投稿内容は200～400文字程度です。キャンペーン期間は2026年7月1日から11月1日までとなっております。Japanポータルサイト専用ホームへ写真や動画、文章など投稿してください。



各クラブ 会長・幹事・公共イメージ委員長 各位
2026-2027年度 国際ロータリー第1・第2・第3地域 公共イメージ推進事業

ストーリーテリングキャンペーン

Rotary Zones 1A, 2 & 3

地域に貢献！
体験を語ろう！

あなたやクラブの「奉仕や交流の物語」を、身近な人や世界へ。
クラブの活動、誰かが救われた瞬間、自分が変わった体験。そのどれもが、誰かに届く「物語」です。上手く書けなくても大丈夫。会員一人ひとりの言葉で、ロータリーの価値と行動を社会に伝えてください。

応募期間
2026年7月1日(水)～11月1日(日) 23:59

SNSで発信！
表彰で共有！



※10月31日から変更されました

参加の流れ

- 1 見つけ、まとめる**
社会課題、ロータリーでの出会い、活動で変わったこと。自分の気づきを200字～400字前後でまとめます。写真・動画も記録しておきましょう。
- 2 誰かに伝える**
家族・友人・会社の親友・会合の挨拶などで体験を伝えます。SNS投稿も歓迎です。ハッシュタグ #rotarystory_japan
- 3 専用フォームで応募**
JAPANポータルサイトの専用フォームから応募します。写真・動画があればアップロード。SNS投稿した場合は投稿内容とURLを添付してください。

ストーリーのまとめ方(おすすめ)

- どんな課題・出会い・刺激があったか
- 私たちは何をし、誰が喜び、何が変わったか
- 自分自身が感じたこと・気づいたこと

クラブへのお願い

- 例会、委員会、奉仕活動後に、会員へ体験メモを呼びかけてください。
- クラブのSNSや会報、例会スピーチ等でストーリーを共有する機会を設けて下さい。
- 会員個人だけでなく、クラブとしても応募を後押ししてください。

主な日程

- 応募開始: 2026年7月1日(水)
- 応募締切: 2026年11月1日(日) 23:59
- 入選発表: 2026年11月15日(日) 14:00
- 表彰: 2026年12月 ロータリー研究会

表彰・共有

優秀なStoryは12月のロータリー研究会で表彰されます。
最優秀賞、優秀賞、各地区最優秀賞、最優秀地区賞、SNS最優秀賞、EndPoiseStory賞などが予定されています。
受賞作品は「ロータリーの友」への掲載も予定されています。

応募・詳細はこちら

<https://www.japanrotaryclub.jp/STCampaign>

「参加すること」から、ロータリーの行動を社会へ伝える第一歩です。
各クラブメンバーからの積極的な応募をお願いいたします。

それから、世界ポリオデーは毎年10月24日です。今年度は、各地区及び各クラブにおける「ポリオデーイベント開催」と「ポリオ根絶活動におけるストーリーテリング」を主体として行います。当ロータリクラブにおいても10月24日(土)を基本とした日程で、広報・IT、社会奉仕や親睦活動の各委員会を通じて、ポリオデーイベントを開催いただきますよう宜しくお願いいたします。また、それらポリオデーイベントや根絶活動などにかかわった会員お一人お一人の体験や思いを、「ストーリーテリングキャンペーン」への参加を通じて身近な人やSNSを使って多くの方々に届けていただきますようお願いいたします。また具体的な活動についてのお話は後日させていただきます。



ストーリーテリングキャンペーンの表項目には「エンドポリオ賞」が設けられ、ポリオ根絶活動のストーリーだけを取り上げてもらえる賞となっております。下記内容をご理解いただき、各クラブに周知して一人でも多くのメンバーにポリオの理解とイベントの開催と積極参加、ストーリーテリング通じた一般社会への啓蒙とロータリーの理解をお願いいたしますようお願いいたします。

各地区、クラブにお願いしたい事項：

1. ポリオ根絶活動の推進並びに世界ポリオデーイベントの開催
2. ポリオ根絶活動を通じたストーリーテリングキャンペーンへの積極的な参加
3. エンドポリオジャパンポータルサイトの周知
<https://www.endpoliorotary.cup/>

幹事報告

山本 博章 幹事

- 先ほど川端会長よりお話ありましたが、ストーリーテリングキャンペーン、こちら参加ご希望の方は、幹事もしくは事務局までご連絡下さい。
- 本日お客様、和泉南ロータリークラブより、森会長様と滝口様、池邊様お三方来て頂いております。後ほどクラブ奉仕担当理事の滝口様の方から、合同例会についての説明をお願いしたいと思いますのでよろしくお願い致します。

委員会報告

本日例会終了後、みやびの間にて委員会開催しますので委員会メンバーの方、よろしくお願い致します。先日、納涼例会の案内を流させていただいております。出欠のご連絡よろしくお願い致します。登録料は8月7日(金)・21日(金)に徴収致しますので、併せてよろしくお願い致します。
(西端 政博 親睦活動委員長)

■ ビジター

和泉南ロータリークラブ

会長 森 秀雄 様
クラブ奉仕担当理事 滝口 学 様
親睦活動委員長 池邊 豪俊 様



■ 出席報告 会員数39名 出席免除 0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
7/17	35名	4名	—	89.74%
7/ 3	34名	5名	1名	89.74%

■ メークアップ

榎本(7/14 ワールド大阪ロータリーEクラブ)

■ ニコニコ箱

- ・和泉南ロータリークラブ 森会長様、滝口クラブ奉仕担当理事様、池邊親睦活動委員長様、お越しいただきありがとうございました。中先生、卓話宜しく願いいたします(川端)
- ・本日は森会長様、滝口様、池邊様、泉大津RCにお越し頂きありがとうございます。中副会長、本日の卓話よろしくお願いします(山本)
- ・本日は森会長はじめ滝口様、池邊様、ありがとうございます(道正田)
- ・今日から復帰します。よろしくお願いします(高寺)
- ・欠席のおわび(森口)

ニコニコ箱合計	28,000円
累計	55,000円

先週のプログラム

2026年1～6月 検案事例の分析



卓話担当 中 透 会員

2026年1～6月 検案事例の分析

泉大津署警察医 中 透

1～6月の月別検案数

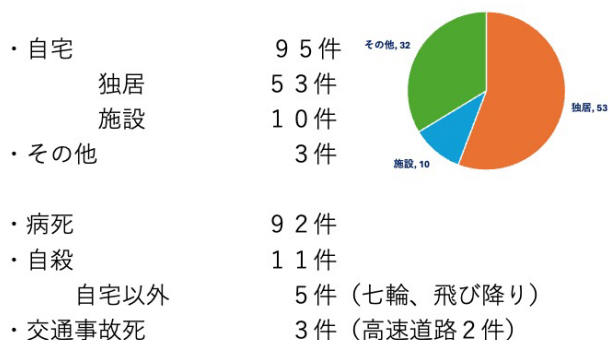
- ・1月 25件
- ・2月 14件
- ・3月 29件
- ・4月 14件
- ・5月 12件
- ・6月 12件

計 106件

各署別検案数

- ・泉大津署
 - 泉大津市 62件
 - 忠岡町 8件
- ・高石署 23件
- ・和泉署 5件
- ・岸和田署 6件
- ・高速警察署 2件

死亡場所と死亡原因



特徴的な死亡パターン

- ・ 浴槽内死亡 12件
- ・ 高度を含む腐敗例 25件

まとめ

- ・ 2025年問題以後、団塊の世代が75歳を超え人口バランスが高齢者が圧倒的に多くなり、多死社会となり、一方少子化で出生児は年70万人を下回っている。
- ・ 今回の独居死が半数を占めている、結果として発見が遅れる分腐敗所見が多くなるは短期の検討であるが合致するものと考ええる。

一番の特徴的なデータは半数が独居であり、助松団地、要池住宅が突出して多いことである。

この独居者数の半分が軽度から高度の腐敗を伴っていることである。

民生委員や住民のリーダーが巡回して見守っているが、発見は3～7日後であることが多い。

母集団の多い団塊の世代が年金受給者や生活保護者として離婚を経験とか子供さんが離れていった形で独居となり、孤独死となります。

引き取りてもなく福祉での埋葬で無縁墓地に入ります。

自殺者も11人と多く、首つり自殺が6例で1例はフェリー乗り場に行く泉大津大橋の橋げたの鉄骨に10mm径の綿ロープをかけ首つりの形でした。

他は室内での首吊り自殺である。

首つり以外は同じ泉大津大橋の上部からの飛び降り自殺もあった。

自殺者の場合は比較的若い層に多いが、高齢者で回りに食べ物が無い中で首つりのケースもある。

死因で多いのはもちろん心臓死の病死であるが、その切掛けとなる浴槽内でのヒートショックと思われる形は再々あり、独居の時は腐敗の原因となる。

いずれにせよ多すぎる高齢者、支える若年層の減少が根本的に存在することが経済的な面、孤独な面となり今まで述べたような負の連鎖を引き起こし独居での孤独死、検案数の増加に繋がっているのは間違いない。この改善には大変な時間と国を挙げての注力が必要となる。

2025年問題が過ぎ、出生児数年65～70万人、死亡者数年140～150万人と多死社会に突入した。

1946～1949年生の団塊の世代が後期高齢者となり、人口ピラミッドは頭でっかちのすそ野の狭い不安定な形になっている。

泉大津警察署警察医として2026年1～6月の検案数106件について検討してみた。

1月1日～6日までに7回検案呼び出しあり正月のゆっくりムードは吹き飛びました。